

## 令和元年度 豊かなむらづくり全国表彰事業 東北ブロック受賞事例の概要

### 【農林水産大臣賞】

#### 1 集落 1 農場制の実践 集落全員参加型のむらづくり

受賞団体：農事組合法人上小国ファーム（青森県外ヶ浜町）

#### ◆むらづくりの背景・経緯

外ヶ浜町は、本州最北端津軽半島の北東部に位置し、北は津軽海峡、東は陸奥湾、西は中山山脈に挟まれた中山間地域である。

平成 13 年の中山間地域等直接支払制度の集落協定の締結を契機として、世代を超えた「寄合」の中で、水田整備や機械導入による生産基盤強化等、集落の将来に対する徹底した話し合いを行うことで、むらづくりの取組がスタートした。

各種事業の活用により大型機械や施設を整備し、集落の農業者全戸からなる「農事組合法人上小国ファーム」を設立した。



#### ◆むらづくりの内容

##### ○農業生産面

「農事組合法人上小国ファーム」構成員からの農地貸借と従事分量配当による「1 集落 1 農場」での農場経営を確立させる等、農作業の効率化と収益性向上を図っている。

農作業の省力化で生み出された余剰労働力の活用によるにんにくや夏秋いちご等の栽培で、年間延べ 1,000 人の女性と高齢者の雇用を創出している。



##### ○生活・環境整備面

小学生の農業体験、CSR（企業の社会貢献活動）の受け入れ、地域の祭への積極的な参加、高齢者の見守り等の地域貢献活動への取組等、「産地力の強化」と「地域力の強化」に係る活動を地域住民の総力により好循環させている。

廃校を、構成員のミーティング等の他、冠婚葬祭や地域イベントの開催、食育の活動場所として活用することで地域コミュニティの維持機能をもつ「小さな拠点」としている。

さらに、外ヶ浜町の法人が抱える課題の解消や集落の地域活動の支援体制強化を図るため、上小国ファームが中核となり、外ヶ浜町農業・農村活性化協議会を株式会社化し、町ぐるみの連携・協働の取組を強化する予定である。

